

2013年1月17日
株式会社プロット

メールアーカイブの導入コスト・サーバー管理の手間を大幅に削減 メール保管・監視サービス「Mail Gazerクラウド」をリリース

<http://www.mailgazer.jp/>

株式会社プロット（本社：大阪市北区、代表取締役社長：津島 裕）が提供する、法人企業が社内外で送受信するメールの保存・監視クラウドサービス「Mail Gazerクラウド」を2013年3月1日にリリースすることを発表します。

Mail Gazer(メールゲイザー)は、全従業員が送受信した電子メールをすべて保存し、監視を行うことによって、企業のモラルやセキュリティ意識を高め、情報漏洩を防止するソリューションです。サーバー運用やデータ管理に関わる手間や経費を抑えたクラウド型のサービスで企業の導入負担の軽減が可能になりました。また販売中のオンプレミス製品「Mail Gazer3」と同じく、アーカイブ対象となるメールアドレス数は無制限となっており、低コストで運用を始めることができます。

◆用途

<内部統制対策に>

社員のセキュリティ意識の向上、情報漏洩の防止、私用メールの抑制などメールの運用ルールの策定をサポートします。

<BCP対策に>

メールでやりとりを行った取引記録や添付データをクラウド上でバックアップし、事故や災害による消失を防ぎます。

<流通の記録に>

2012年7月1日に改正された関税法により、メールで行った輸出入の取引記録を5年以上保管することが義務付けられました。ストレージオプションによって監査に対応することが可能です。

◆サービス概要

<サービス名称>

Mail Gazerクラウド

<提供価格>

初期費用：105,000円(税込)

基本料金：50GBプラン/月額18,900円(税込) ※ユーザー数無制限(全プラン共通)

150GBプラン/月額29,400円(税込)

500GBプラン/月額81,900円(税込)

1TBプラン/月額102,900円(税込)

<提供開始日>

2013年3月1日

◆Mail Gazerについて

Mail Gazer3は、2005年にリリースした低コストメールアーカイブ/フィルタリングシステムです。社内外へ送受信された全ての電子メールを保存し監視を行い、電子メールからの情報漏洩を抑止するソリューションとなっています。ユーザインターフェイスはWebブラウザを利用しており、保存したメールの閲覧やメールアドレスのダウンロード等の操作、要求に合わせた各種設定も、どなたにでも簡単に行う事ができます。

機能の詳細は製品紹介サイトをご覧ください <http://www.mailgazer.jp/>

【リリース詳細】

リリース詳細はこちらをご覧ください (PDF)

http://www.plott.co.jp/common/pdf/pr_130117.pdf

※PDFファイルをご覧になる時はアドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。

【商標について】

Mail Gazerは、プロット社の登録商標です。

Adobe Readerは、米国および他の国々で登録されたアドビシステムズ社の商標です。

【株式会社プロットについて】

1968年創業の開発会社。主な事業として、パッケージ製品の開発、クラウドサービスの運営を行っています。パッケージ製品には、ファイル送受信の効率化・社内の情報共有・メールの誤送信対策・メールのアーカイブなどITを利用した企業間のコミュニケーションを安全、円滑にするソリューションを提供しています。

<http://www.plott.co.jp/>

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。

その後予告なしに変更されることがあります。予めご了承ください。

===本件に関するお問い合わせ=====

株式会社プロット

大阪本社 広報担当：梶本

〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3 堂島TSSビル7F

TEL:06-6341-8360 / FAX:06-6341-8366

EMAIL:sales@plott.co.jp